

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成29年1月18日
【会社名】	タカラバイオ株式会社
【英訳名】	TAKARA BIO INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 仲尾 功一
【本店の所在の場所】	滋賀県草津市野路東七丁目4番38号
【電話番号】	(077) 565局6978番
【事務連絡者氏名】	執行役員財務部長 渡部 正治
【最寄りの連絡場所】	滋賀県草津市野路東七丁目4番38号
【電話番号】	(077) 565局6978番
【事務連絡者氏名】	執行役員財務部長 渡部 正治
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、平成28年12月15日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるTakara Bio USA Holdings Inc. が Rubicon Genomics, Inc. (以下、「Rubicon社」という。)の株式を取得し子会社化することを決議しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項ならびに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第16号の2および第3号の規定に基づき、平成28年12月16日付で臨時報告書を提出いたしました。

今般、当該臨時報告書の記載事項のうち、未確定事項が確定いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき、臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

訂正箇所は、下線____を付して表示しております。

3 【訂正内容】

(訂正前)

2. 特定子会社の異動について（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号に基づく報告内容）

(中略)

(3) 当該異動の理由及びその年月日

- ① 異動の理由 : Rubicon社の資本金の額が当社の資本金の額の100分の10以上に相当し、Rubicon社は当社の特定子会社に該当する見込みであります。
- ② 異動の年月日 : 平成29年1月上旬(予定)

(訂正後)

2. 特定子会社の異動について（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号に基づく報告内容）

(中略)

(3) 当該異動の理由及びその年月日

- ① 異動の理由 : Rubicon社の資本金の額が当社の資本金の額の100分の10以上に相当し、Rubicon社は当社の特定子会社に該当することとなりました。
- ② 異動の年月日 : 平成29年1月17日

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書（平成29年1月18日付け訂正報告書の添付インラインXBRL）
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年12月16日
【会社名】	タカラバイオ株式会社
【英訳名】	TAKARA BIO INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 仲尾 功一
【本店の所在の場所】	滋賀県草津市野路東七丁目4番38号
【電話番号】	（077）565局6978番
【事務連絡者氏名】	執行役員財務部長 渡部 正治
【最寄りの連絡場所】	滋賀県草津市野路東七丁目4番38号
【電話番号】	（077）565局6978番
【事務連絡者氏名】	執行役員財務部長 渡部 正治
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【提出理由】

当社は、平成28年12月15日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるTakara Bio USA Holdings Inc. が Rubicon Genomics, Inc. (以下、「Rubicon社」という。)の株式を取得し子会社化することを決議しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項ならびに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第16号の2および第3号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1. 連結子会社による子会社取得の決定について（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第16号の2に基づく報告内容）

(1) 子会社取得の決定に関する事項

平成28年12月15日開催の当社の取締役会において、取得対象子会社の取得を決定いたしました。

(2) 取得対象子会社に関する子会社取得を行う連結子会社の名称、住所および代表者の氏名

- ① 名称 : Takara Bio USA Holdings Inc.
- ② 住所 : 1290 Terra Bella Avenue, Mountain View, California 94043, U.S.A.
- ③ 代表者の氏名 : Koichi Nakao, President

(3) 取得対象子会社の概要

①商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額および事業の内容

商号	Rubicon Genomics, Inc.
本店の所在地	4743 Venture Drive, Ann Arbor, MI 48108 United States
代表者の氏名	Dr. Jim Koziarz, CEO
資本金の額	13,249千米ドル（平成27年12月31日現在）
純資産の額	△447千米ドル（平成27年12月31日現在）
総資産の額	4,338千米ドル（平成27年12月31日現在）
事業の内容	研究用試薬の製造・販売

②最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益および純利益

(単位：千米ドル)

	平成25年12月期	平成26年12月期	平成27年12月期
売上高	4,822	5,957	8,346
営業利益	730	321	1,460
当期純利益	536	194	1,354

③提出会社および当該連結子会社との間の資本関係、人的関係および取引関係

- 資本関係 記載すべき事項はありません。
- 人的関係 記載すべき事項はありません。
- 取引関係 記載すべき事項はありません。

(4) 取得対象子会社に関する子会社取得の目的

当社グループでは、近年利用が盛んな次世代シーケンサー用試薬キットの開発に注力しており、特にClontechブランド製品では、独自技術であるSMART®技術を用いたシングルセル超微量核酸サンプル調製試薬キットを提供しております。

一方、Rubicon社は、当社にはない独自の微量核酸解析用サンプル調製技術を有しており、次世代シーケンス解析用試薬キットを提供しております。

Rubicon社と当社グループの持つ超微量核酸解析関連技術、さらに平成29年3月頃に新たに当社グループの連結子会社となる予定であるWaferGen Bio-systems, Inc.の次世代シーケンス解析用前処理システム（装置）を補完的に組み合わせることにより、超微量遺伝子解析領域でより幅広い製品・サービスを提供してまいります。

(5) 取得対象子会社に関する子会社取得の対価の額

取得対象子会社の普通株式	75,000千米ドル
取得関連費用（概算額）	3,000千米ドル
合算（概算額）	78,000千米ドル（8,983百万円）

（注）1ドルは115.17円（平成28年12月14日時点）で換算しております。

2. 特定子会社の異動について（企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第3号に基づく報告内容）

(1) 当該異動に係る特定子会社の名称、住所、代表者の氏名、資本金及び事業の内容

上記1.(3)①に記載のとおり。

(2) 当該異動の前後における当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数及び当該特定子会社の総株主等の議決権に対する割合

① 当社の所有に係る当該特定子会社の議決権の数

異動前： 一個
異動後：23,006,790個（うち間接所有分23,006,790個）

② 総株主等の議決権に対する割合

異動前： ー％
異動後：100.0％（うち間接所有分100.0％）

(3) 当該異動の理由及びその年月日

① 異動の理由：Rubicon社の資本金の額が当社の資本金の額の100分の10以上に相当し、Rubicon社は当社の特定子会社に該当することとなりました。

② 異動の年月日：平成29年1月17日

以 上